

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年12月25日

計画の名称	滝沢市における循環のみちの実現（防災・安全）第3期												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	滝沢市												
計画の目標	下水道施設の改築・更新を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	310	A	310	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	管渠の改築更新実施率0%（R2当初）を100%（R6末）に増加させる。 管渠の改築更新実施率 更生・布設替実施済み管渠延長（m） / 更生・布設替工事が必要な管渠延長（m）	0%	23%	100%
2	取付管の改築更新実施率0%（R2当初）を100%（R6末）に増加させる。 取付管の改築更新実施率 改築更新済み箇所（箇所） / 改築更新が必要な箇所（箇所）	0%	100%	100%
3	人孔蓋の改築更新実施率0%（R2当初）を100%（R6末）に増加させる。 人孔蓋の改築更新実施率 改築更新済み箇所（箇所） / 改築更新が必要な箇所（箇所）	0%	60%	100%
4	マンホールポンプの更新実施率0%（R2当初）を100%（R6末）に増加させる。 マンホールポンプの更新実施率 更新済み箇所（箇所） / 改築更新が必要な箇所（箇所）	0%	60%	100%

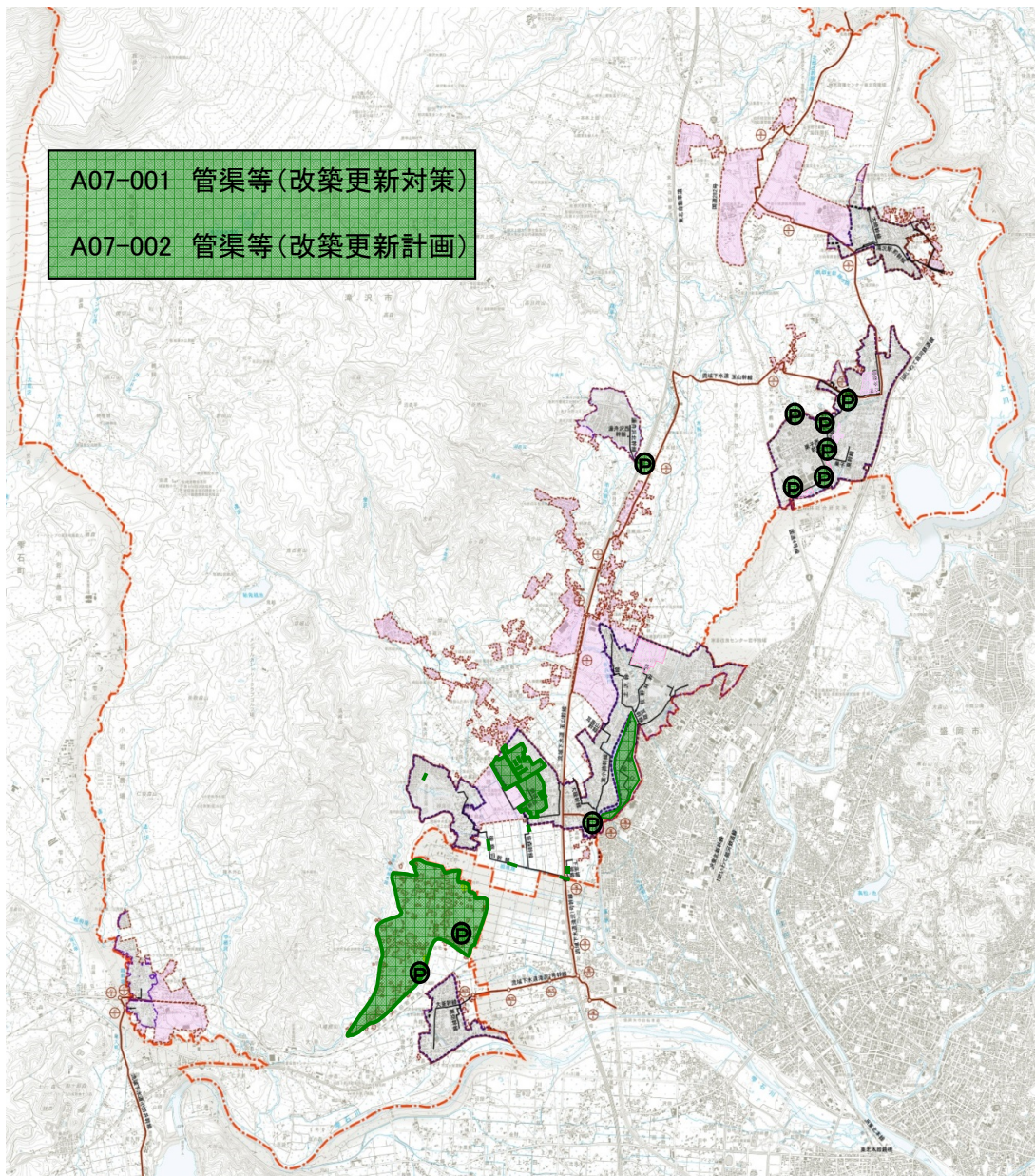
備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

(参考様式3) (参考図面)

計画の名称	滝沢市における循環のみちの実現(防災・安全)第3期	
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)	交付対象
		滝沢市

都南処理区

A07-001 管渠等(改築更新対策)
A07-002 管渠等(改築更新計画)



凡例

■ 下水道法による事業計画区域
(整備予定区域)

— 既設幹線

整備予定箇所の色分け

— (P) 改築 (緑)

事前評価チェックシート

計画の名称： 滝沢市における循環のみちの実現（防災・安全）第3期

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1 上位計画との適合等 1) 都道府県構想（見直し予定を含む）に適合している。	○
I. 目標の妥当性 1 上位計画との適合等 2) 流域下水道事業との整合性が確保されている。（流域関連下水道のみ）	○
I. 目標の妥当性 1 上位計画との適合等 3) 市町村独自の下水道整備計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2 目標値及び内容の妥当性 1) 計画人口は適正な数値となっている。（人口普及率等を目標とした場合）	
I. 目標の妥当性 2 目標値及び内容の妥当性 2) 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。 施設の長寿命化対策	○
II. 計画の効果・効率性 3 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が住民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 3 目標と事業内容の整合性等 5) 下水道整備が、他の汚水処理施設の設置より優位となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 4 事業の効果 1) 十分な事業効果が得られる事業で構成されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4 事業の効果 2) 河川等の水質改善に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 4 事業の効果 3) 地震、降雨等により生じる災害を防止する施設を設置する計画となっている。	○
III. 計画の実現可能性 5 計画の具体性 1) 市町村独自の中期計画に基づいた計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 5 計画の具体性 2) 都道府県構想により定められた目標と整合する計画になっている。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 5 計画の具体性 3) 継続的な汚水処理（雨水処理）の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 5 計画の具体性 4) 地域の実状に応じた計画になっている。	○
III. 計画の実現可能性 6 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 6 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 6 円滑な事業執行の環境 3) 下水道法の事業認可を取得している。	○